

(様式第1号)

平成 年 月 日

世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会長 様

所在地
名称
代表者氏名

印

世界農業遺産「清流長良川の恵みの逸品」認定（継続）申請書

世界農業遺産「清流長良川の恵みの逸品」認定制度実施要領第7条第1項（第11条第1項）の規定により、関係書類を添えて、世界農業遺産「清流長良川の恵みの逸品」の認定（継続）を申請します。

申請者の概要

概 要	設立年月日			
	U R L			
	業 種	※日本標準産業分類の中分類を参考に記入		
	事業内容			
	主要商品			
	主要取引先			
認定地域内の施設等	施設名称： 住所：			
申請商品の取扱い状況	※生産、製造、加工、販売のいずれかを記入すること			
世界農業遺産「清流長良川の鮎」の普及啓発のための取組内容	※具体的な取組（予定を含む）を記入すること			
営業禁止、営業停止等法令による処分の有無	無 ・ 有（内容： 時期： ）			
担当者	所属・役職		ふりがな 氏 名	
	電 話		電子メール	

(様式第2号)

世界農業遺産「清流長良川の恵みの逸品」申請商品説明書

1 申請商品の概要

商品名	
名 称	※一般的な名称のこと
生産地 ・ 製造地	※証明できる書類の写しを添付
販売価格	※税別、税込が分かるように記載
商品画像	※正面からの写真、食品の場合表示ラベルの拡大写真
ロゴマーク等使用イメージ	※ロゴマーク貼付部を図示 ※※世界農業遺産「清流長良川の鮎」の表示イメージを必ず記載のこと

2 申請商品の特徴

認定地域のも のであること のこだわり (伝統品種、技術、 食文化の場合は、 裏付けも示す)		
商品コンセプト (世界農業遺産 「清流長良川の 鮎」との関連づけ)		
安全・安心 のための 取組	※品質管理体制やその内容を記入すること	
安心の ための 取組	※クレームや相談の対応体制など記入すること	
申請時までの 販売実績	販売開始	年 月
	販売先	
生産・管理 方法	※食品の場合、原材料調達、加工、製造等の流れを記入すること	
衛生管理 方法	※食品の場合、衛生教育の実施等の取組を記入すること	
ISO、HACCP 等の取得状況		

※記入欄が不足する場合は、適宜、欄を拡大してください。

3 加工食品の仕様書 ※一次産品は添付不要

製品名			
内容量			
賞味期間	日間		
使用原料 〔食品添加物も記入すること〕	原料名	原産地 (原産国・都道府県名・県内の場合は市町村名)	配合率 (重量の割合)
		※別紙にて添付も可	
遺伝子組換原料	有・無 有の場合：原料名 ()		
アレルギー起因原料の使用有無	有・無 ※表示が義務づけられたもの：えび、かに、小麦、そば、卵、落花生 有の場合：原料名 ()		
保存方法			
包装方法等	※包装材の材質や真空パック、レトルトパウチ食品等包装に係る事項を記載すること		
特定マークの有無	1 JAS 2 有機JAS 3 特定JAS 4 トクホ 5 その他 ()		

(様式第3号)

誓約書

世界農業遺産「清流長良川の恵みの逸品」の認定を受けるにあたり、次の事項について誓約します。

- 1 申請した商品が、認定地域で生まれ、世界農業遺産の保全・継承に資する商品であること
- 2 申請した商品が、関係法令や公序良俗に違反しないこと
- 3 申請した商品が、第三者の知的財産権を侵害していないこと
- 4 申請した商品が認定を受けた場合、その生産・製造、販売等を通じて、世界農業遺産「清流長良川の鮎」の価値の向上に協力すること
- 5 申請した商品が認定を受けた場合、商品の品質、生産、販売等に関する事故や、知的財産に係る権利に関する問題等が生じたときは、当方がその責任を負い、適正に対処すること

平成 年 月 日

世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会長 様

所在地
名称
代表者氏名

印

(様式第4号)

平成 年 月 日

世界農業遺産「清流長良川の鮎」推進協議会長 様

所在地
名称
代表者氏名

印

世界農業遺産「清流長良川の恵みの逸品」の認定廃止・変更等届出書

平成 年 月 日付け第 号による認定通知のあった標記商品について、下記のとおり（廃止・変更）したいので、関係書類を添えて届出ます。

記

届出の内容

1 商品名

2 理由

3 予定年月日

平成 年 月 日から

(※以下、変更の場合のみ記載)

4 変更事項

変更事項	新	旧

5 添付書類

※変更事項の詳細が分かる資料